



2015年8月6日のトロントでの広島・長崎の慰霊・平和祈念会について

(日本語版) 2015年7月15日

広島と長崎への原子爆弾投下から70年目にあたるこの夏、トロントの「広島・長崎記念日連合」(Hiroshima/Nagasaki Day Coalition)は、“グラウンド・ゼロ(爆心地)からグローバル・ゼロ(地球上の核兵器廃絶)へ: 70年後の希望”の標語の下に、2015年8月6日(広島の日)に慰霊・平和祈念会をホーリー・トリニティ教会(イートン・センター西側)において開催いたします。祈念会は午後6時30分開始です。

今回は、「核兵器の非拡散と軍縮に関わる国際議員団」の共同代表をされているカナダの国会議員ポール・デュワー(Paul Dewar)氏に基調演説をしていただきます。

被爆者であり国際的な平和運動家であるサーロー・節子(Setsuko Thurlow)は、「広島と長崎で亡くなった数多くの方々を思い起こし、核無き世界を願う私達は、核兵器を非人道的兵器とし非合法化するように、核兵器に関わる国際政策を直ちに転換させることが必要だと考えます。私達は一人一人、核廃絶へ自分ができることを今改めて考えるべきでしょう」と述べています。

この祈念会では、「怒れるアジア系の女太鼓」(Raging Asian Women Taiko Drummers)の和太鼓の響き、パックス・クリスティ・コラル(the Pax Christi Chorale)、「怒れるオバアチャンたち」(the Raging Grannies)の演奏などで皆様を歓迎いたします。

祈念会の前、午後4時30分からは、後援する平和団体が各々のテーブルで様々な情報を提供しますし、千羽鶴折りや平和を祈る灯籠作りのテーブルなどお子様も楽しめます。

また8月24日から8月30日まで、広島・長崎での被爆に関するポスターや被爆者による絵などの展示を、例年どおりトロント市庁舎(100 Queen Street West)の円形ロタンダ・ホール(in the Rotunda)で行います。10:00 a.m.から5:00 p.m.までは担当者が展示の説明もいたします。

これらの行事への参加は自由で入場無料です。

「広島・長崎記念日連合」の詳しい情報は、以下で御覧下さい。

- Website: [www.hiroshimadaycoalition.ca](http://www.hiroshimadaycoalition.ca)
- Facebook: <https://www.facebook.com/hiroshimadaycoalition>
- Twitter : <https://twitter.com/hiroshimaday>

広報担当のサンドラ(Sandra Ruch at [hiroshimaday@gmail.com](mailto:hiroshimaday@gmail.com) or 416-716-4010)へ、或いは日本語で柴原(Taro Shibahara at [tettaro@gmail.com](mailto:tettaro@gmail.com) or 905-712-1510)へ、問い合わせされても結構です。

「広島・長崎記念日連合」代表、医師ヴィネイ・ジンダル  
(Dr. Vinay Jindal for the Hiroshima/Nagasaki Day Coalition)

[www.hiroshimadaycoalition.ca](http://www.hiroshimadaycoalition.ca)

Organizing Member Groups: Canadian Voice of Women for Peace, Japanese Canadian Cultural Centre, Physicians for Global Survival, Science for Peace, Toronto Area Interfaith Council, Toronto Article 9,  
Visit online for full supporter list including the Canadian Pugwash Group